

# 「*Choju*」だより

株式会社エース E&L  
代表取締役社長 津田 博通



## 【TVの音量を大きくしすぎて聴こえなくなった82歳のおばあちゃん】

「*Choju*」は、2016年11月販売開始以来、様々なお客様のご意見や困っている問題を解決すべく対応して参りました。今回は、TVの音量を大きくしすぎて聴こえなくなった82歳のおばあちゃんのお話です。

### （人の話が聴こえてもTVの音声が聴こえなくなった82歳のおばあちゃん）

82歳のSさんは、近所の友達3人で会社に突然来社されて、聴こえの相談にいらっしゃいました。三人のうち一人は聴こえに問題がありませんが、お二人は聴こえが悪く既に「*Choju*」を購入して、使用していただいております。リーダーのT1さんは、自治会の老人会で「*Choju*」の説明会を開催していただいたり、大変なお世話好きな方です。聴こえが悪くなった友人のT2さんとSさんに「*Choju*」を紹介していただきました。

T2さんは、音量(中の2)で会話もTVの音声も聴こえて問題はありませんでした。Sさんは、(中の2)で会話が聴こえましたが、TVの音声は全く聴こえない状態でした。なぜこのようなことが起きたか、色々とお話を伺いました。話していくうちに分かったことは、「*Choju*」をつけない状態で、会社のTVを聴いていただいたところ、TVの標準の音量20に対し、40くらいまで上げないと聴こえない状態でした。Sさんは一人暮らしですので、TVの音量を上げても誰にも迷惑をかけることがない環境であるため、聴こえるだけTVの音量を上げる生活に慣れてしまいました。この様な習慣で、TVの音声を理解する脳の働きが劣化したものと思われます。

このため、TVの音声がFM無線を通して直接聴こえる、「*Choju II*」を試したところ、雑音がないため聴こえが良くなり、音量(中の2)でも聴こえました。自分の聴こえを無制限に機器の音量に合わせてしまうと、聴こえの能力はどんどん劣化する見本となったと思います。

Sさんは、次回「*Choju II*」の購入代金1万5千円をためて、購入しにいらっしゃることになりました。

音量を制限いっぱい上げる補聴器の使用者は、間違いなく聴こえの能力が劣化します。

「*Choju*」は、自分でコントロールしながら音量を下げて聴こえる訓練が出来ます。「*Choju*」で(中の2)の聴こえを(小4-5)に下げることが可能となっています。

以上